

令和4年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

高等学校・福祉 問題

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

注 意

- 1 この問題は5問6ページで、時間は60分です。
- 2 解答用紙は、別紙で配布します。「始め」の合図で始めてください。
- 3 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 5 解答用紙を持ち出してはいけません。

高等学校 福祉

1

次の(1)～(4)の問いに答えよ。

- (1) 下の図は、厚生労働省が示す「地域包括支援センターの概要」に関するものである。次のI，IIの問いに答えよ。

※著作権法に基づき掲載は省略します

I 図中の①～④に適する語句を、下のア～カから選び、記号で記せ。

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| ア 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 | イ 介護予防ケアマネジメント |
| ウ 日常生活総合支援業務 | エ 多面的(制度横断的)支援の展開 |
| オ 権利擁護業務 | カ 定期巡回・随時対応型サービス |

II 図中のA～Cに適する職名を、記せ。

- (2) 次の①～④は、介護保険法の改正にともなって、介護保険制度の見直しが行われた内容である。それぞれの内容が見直された年が古い順に、記号を並べよ。
- ① 全市町村が保険者機能を発揮し、自立支援・重度化防止に向けて取り組む仕組みの制度化。
 - ② 地域包括ケアの推進。24時間対応の定期巡回・随時サービスや複合型サービスの創設。介護予防・日常生活支援総合事業の創設。介護療養病床の廃止期限の猶予。
 - ③ 地域包括ケアシステムの構築に向けた地域支援事業の充実（在宅医療・介護連携・認知症施策の推進等）。
 - ④ 介護予防の重視（要支援者への給付を介護予防給付に。介護予防ケアマネジメントは地域包括支援センターが実施。介護予防事業、包括支援事業などの地域支援事業の実施）。
- (3) 現行の介護保険法のもとでの介護保険制度における第1号被保険者、第2号被保険者それぞれの受給要件（対象年齢及び心身の状況等）について、簡潔に説明せよ。
- (4) 平成29年の介護保険法の改正により、平成30年8月から第1号被保険者が介護サービスを利用した場合の保険料の負担割合が変更された。変更された内容を、簡潔に記せ。

2

次の(1)～(4)の問いに答えよ。

(1) 次の①～④の文のうち、正しいものを一つ選び、記号で記せ。

- ① 腎臓は腹部のやや下方、腹膜の前方にある左右1個ずつある大きなソラマメの形をした臓器である。内側の中央部に腎門があり、腎動脈、腎静脈、尿管などが出ている。皮質と髄質に分けられ、髄質は15～30個の腎錐体を形成する。
- ② 腎臓の皮質には毛細血管が球状に集まってできた糸球体とそれを包むボーマン嚢で構成された腎小体がある。腎小体は尿細管につながり、ニューロンと呼ばれる腎臓の機能的・構造的な微小単位を構成している。ニューロンは、尿を生成する機能を持ち、ひとつの腎臓に約10万個ある。
- ③ 膀胱は、尿を一時的にためる袋状の臓器である。内尿道口には不随意筋の内尿道括約筋がある。膀胱の最大容量は約1,500ml程度であり、通常健康であれば、600～800ml程度たまると尿意を感じる。
- ④ 膀胱に尿がたまると、膀胱内の感覚受容器が刺激され、尿意を感じると同時に、仙随にある排尿反射中枢を興奮させ、副交感神経の骨盤神経を經由して排尿筋を収縮し、内尿道括約筋を弛緩させる。これが排尿反射である。

(2) 下の表は消化酵素のはたらきを示したものである。ア～キに適する語句を、下の①～⑧から選び、記号で記せ。(ただし、解答におけるカ、キは順不同)

部 位	酵 素	作 用
口 腔	(ア)	糖質分解
胃	(イ)	タンパク質分解
十二指腸	(ア)	糖質分解
	(ウ)	タンパク質分解
	(エ)	脂質分解
	(オ)	脂質乳化
小 腸	(カ) , (キ)	糖質分解

- ① ラクターゼ ② アミラーゼ ③ トリグリセリド ④ マルターゼ
 ⑤ リパーゼ ⑥ ペプシン ⑦ プロテアーゼ ⑧ 胆汁

(3) 人間は「からだを守るための恒常性機能」を持っている。ここに示す「恒常性」とは、どのような状態をいうか、簡潔に説明せよ。また、恒常性と同義の語句を、カタカナで記せ。

(4) 次の①～③は、自己防衛機制について説明したものである。①～③に対する自己防衛機制の名称を、記せ。

- ① 私が憎んでいるのではなく、相手が私を憎んでいると思うなど、自己の望ましくない欲求・感情を相手を持っていることにする。
- ② 満たされない性的エネルギーをスポーツに打ち込むことで満たそうとするなど、社会的に受け入れられない欲求や衝動を、社会的に受け入れられる形で満たそうとする。
- ③ イソップ物語のキツネが、樹上のブドウをとることができず、あれは酸っぱいブドウに違いないと思い込むなど、自分のとった行動を正当化しようとして、もっともらしい理屈（いいわけ）をつける。

3

次の(1)～(4)の問いに答えよ。

(1) 下の図は「ジョハリの窓」である。①～④に適する語句を、記せ。

※著作権法に基づき掲載は省略します

(2) アメリカのカール・ロジャーズが提唱した「積極的傾聴」において、聴く側の要素として示された「自己一致」とは、どのような態度で話を聴くことか、記せ。

(3) 「クローズド・クエスチョン（閉じられた質問）」とは何か、また、どのような場面で用いるか、簡潔に説明せよ。

(4) 中途失聴の人との望ましいコミュニケーションの方法を、その人の特徴を含め、簡潔に説明せよ。

4

次の(1)～(3)の問いに答えよ。

- (1) 介護に必要なボディメカニクスの原則にある「支持基底面を広くする」について、「支持基底面」とは何か、また、「支持基底面を広くする」のはなぜか、簡潔に説明せよ。
- (2) 次の①, ②のつえの名称を, 記せ。また, それぞれのつえの特徴及びどのような人に適するかを, 簡潔に説明せよ。

※著作権法に基づき掲載は省略します

- (3) 身体の片側に麻痺がある人の立ち上がりを支援する場面を想定して, 生徒に利用者役と介護従事者役の二人一組で実習させることとする。介護従事者役は, 利用者役がベッドに座った状態から立ち上がるまでの支援を行う。介護従事者役が行う声かけと介助を①～④の順番に, 記せ。

5

次の(1)～(5)の問いに答えよ。

- (1) 1986年、WHOがオタワ憲章で「人々が自らの健康をコントロールし、改善できるようにするプロセスである」と定義した新しい考え方を、何というか、記せ。
- (2) 高齢者が何らかの理由で不活発な生活や安静を続けると、運動機能が低下する。このように身体を使わない、あるいは使えないことによって生じる機能低下を何というか、記せ。
- (3) 包装の印字ミスや賞味期限が近いなど、食品の品質には問題ないが、通常の販売が困難な食品・食材を、NPO等が食品メーカーから引き取って、福祉施設等へ無償提供するボランティア活動を何というか、記せ。
- (4) 「合計特殊出生率」について、簡潔に説明せよ。
- (5) 山梨県介護員養成研修実施要綱(平成31年4月1日施行)の内容について、①～⑤の問いに答えよ。
- ① 介護職員初任者研修課程の研修カリキュラムの総時間数は何時間か、数字を記せ。
- ② 介護職員初任者研修課程の研修カリキュラムは全部で何科目か、数字を記せ。
- ③ ①の研修カリキュラムの総時間数のうち、通信形式で実施できる各科目の上限時間数を合計すると何時間になるか、下のア～エから一つ選び、記号で記せ。
- ア 20.5時間 イ 30.5時間 ウ 40.5時間 エ 50.5時間
- ④ 次のa～dは、介護職員初任者研修課程「認知症の理解」の項目である。a～dのうち、「教科内容の教員免許を持つ高等学校教員」が講師要件である項目を全て選び、記号で記せ。
- a 認知症を取り巻く状況
b 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理
c 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活
d 家族への支援
- ⑤ 介護員養成研修を実施した事業者が、介護員養成研修の修了証明書を交付した者の修了証明書番号、修了年月日、氏名、住所、生年月日等を記載した交付名簿やその他必要書類を誰に提出するか、記せ。

受検番号	
------	--

氏名	
----	--

※

--

----- 切り取らないこと -----

令和4年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

※

--

高等学校 福祉 解答例

1 22点	(1) 各2	I	①	エ	②	オ	③	ア	
			④	イ					
	II	A	社会福祉士		B	主任ケアマネージャー		C	保健師
	(2)	④ → ② → ③ → ①				完全解答 2			
	(3) 各2	第1号被保険者 65歳以上は寝たきりや認知症等で常時介護を必要とする状態や日常生活を営むのに支障があると見込まれる状態になった場合に受けることができる。 ----- 第2号被保険者 40歳以上～65歳未満医療保険加入者は、加齢に起因する特定疾病が原因である場合に限定される。							
(4)	第1号被保険者で、現役並みの所得のある人は、利用したサービス費用の3割を負担する。							2	

2 26点	(1)	④		(2)	ア	②	イ	⑥	
	(2)	ウ	⑦		エ	⑤		オ	⑧
		カ	① (④)		キ	④ (①)		2 × 8=16	
	(3) 各2	恒常性とは 生物が内部・外部環境の変化に合わせて、自己調整し、常に身体の安定を保とうとする状態。 ----- 恒常性と同義の語句 ホメオスタシス							
(4)	①	投射		②	昇華		③	合理化 各2	

3 18点	(1) 各2	①	開かれた窓 (開放)		②	気付かない窓 (盲点)		③	隠している窓 (秘密)	
		④	未知の窓 (未知)							
	(2) 3	聴く側も自分の気持ちを大切に、もし相手の話の内容にわからないところがあれば、そのままにせず聞きなおして内容を確認、相手に対しても自分に対しても真摯な態度で話を聴くこと。								

(裏面に続く)

3	(3)	クローズド・クエスチョンとは 「はいいいえ」 などのひと言で単純な返答ができる質問
	各2	用いる場面 相手が会話することが負担な場合や、具体的な内容を引き出すきっかけの問いに用いる。
	(4)	中途失聴の人は、手話を知らない場合が多く、人によってコミュニケーション方法が異なる。状況に応じて、口話や筆談、支援ツールなどを組み合わせる。
	3	

4	(1)	支持基底面とは 床に接している先端部分を結んだ範囲	
	各2	広くするのは 支持基底面を広くすると、姿勢が安定する。介助をする時や重い荷物を運ぶときなど、身体にかかる負担を軽減することができる。	
16点	(2)	① 名称 T字型つえ (T形つえ)	説明 ステッキよりも体重をかけやすい。脳血管障害などにより下肢の機能低下や片麻痺などの障害がある人。
	各2	② 名称 ロフストランド クラッチ	説明 前腕と握りの二点で支持できるため、握力の弱さを補うことができる。下肢の骨折や対麻痺などの障害がある人。
	(3)	① 利用者と目線を合わせて、これから立ち上がることを伝え、同意を得る。	

		② 介護従事者は利用者の患側に立ち、利用者が立ち上がりやすいよう、足の位置を移動することを伝えながら、利用者の足を引く。	

	4	③ 利用者の患側のひざを支えるとともに、立ち上がりを促す声をかける。	

		④ 利用者にめまいやふらつき等身体に違和感がないか確認しながら、姿勢が安定するまで手を離さないようにする。	

5	(1)	ヘルスプロモーション	(2)	廃用症候群
	(3)	フードバンク活動		
18点	(4)	15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの。ひとりの女性が生涯に生む子どもの平均数。		
	(5)	① 130 時間	② 10 科目	③ ウ
		④ a d (完全解答)	⑤ (山梨県) 知事	2 × 9=18